

KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

Rotary-Club



2015-2016年度
テーマ

- 国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」
- 地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

- R.I. 会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン
- R.I. 2720 地区 ガバナー 野田 三郎
- 熊本グリーンR.C. 会長 大友 利行

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年5月30日】

第1217回
 2015-2016年度 第37回
 【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「手に手つないで」(ロータリーソング)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

倉田榮喜 熊本第3グループガバナー補佐

友情の握手

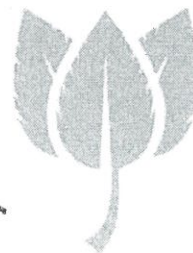
会長スピーチ (大友 利行 会長)

ついに新旧クラブ協議会を迎えることになりました。ロータリーは1年間の年度を単位としていかにクラブを充実させ、親睦を増し、様々な奉仕を実行出来るのかということが目標として要請されています。そのために知り合いを増やし、いろいろな取り組みや考え方を学んでゆきます。何でもそうですが、それは人生の一部であり、それを経験してみることから豊かな人生を送る一面を発見することでしょう。しかし、この事を短絡にとらえてその場しのぎでゆくのか、もっと深く受け止めて時代の動きや傾向から4、5年先の戦略計画を考えてゆくか、どちらもあり得ることでしょう。ロータリーの伝統といいますが、ロータリアンが伝統以外の、人に適用出来るような事柄を語る事が出来るのか。自分

自身のロータリー精神をどうすれば他の人達に共有出来るかたちにしてゆけるのか、これはロータリーを語る時は必ず存在する問題です。多様な人たちが表現し、出合って分かり合える場所が、ロータリークラブではないのか。クラブは人が作ってゆくもので、人が代わってくればクラブも変わるもので、その変わるところに意義を発見してゆくことも重要になってくると思われまます。今回のクラブ協議会宜しくお願い致します。

幹事報告 (山下 佳介 会員)

- 報告事項(その他のロータリー関係)
- ① 「2016~17年度広報・青少年奉仕部門合同セミナー」のご案内
 日時：平成28年7月10日(日)
 13:00~16:30(受付12:30~)
 場所：大分県労働福祉会館(ソレイユ)
 ※オアシスホテル前
 出席者：次年度の会長、会長エレクト、広報委員長、青少年奉仕委員長、ローター



卓話
予定

- 6/6 「熊本グリーンロータリー活動報告」~アクトとの合同例会~
- 6/13 「次年度 第2回クラブ協議会」 ~新年度委員会活動方針発表~
- 6/20 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.、会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/27 「夫婦会」(於:キャッスル 11F「トータル・ド・シャワー」)

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

(5) 毎例会にて奉仕プロジェクト委員会が主管する「奉仕プロジェクト募金箱」における募金についてその管理を行い、予算執行については理事会承認をいただくことを基本とする。

※ 4 月末現在、奉仕プロジェクト募金額、87,772 円

◎評価と反省

熊本地震の影響により、例会時募金（スマイル・奉仕プロジェクト）が例会数の減少により機会を逸した。他方、地震の影響により事業支出の減少（例会費、各種事業の減少）した。

★S. A. A. 仙波洋八

(1) 本年度活動方針と主要目標

①例会出席時刻を早め、6 時 20 分には食事が始まるよう皆さんの心構えを要請します。

②他クラブの例会変更報告は文書配布のみとします。

③「ロータリーの友」の解説は重要項目を知らせる程度に抑える。「友」は読む事が義務です。

④ロータリーソング「友と語ろう」は 2 番まで歌うことに。

⑤例会所用時間 1 時間を原則として、枠内での変更と、卓話者の都合により若干の延長を容認するなど、進行の柔軟化を図ります。

⑥出席率が極めて悪くなっています。例会の品位を保つためにも、もう少し出席に努力してもらうことにします。特に外部卓話者を招聘した場合の出席は当クラブの品格が問われるという意味で重要な課題となります。

◎評価と反省

1 . 昼の例会と違い、時間に余裕があり、解放感もあると思い、形式的、かたぐるしさを薄れさせようと努力してみました。

2 . 卓話の時間を延長したことが 5 回ほどあります。特に外部卓話者に 30 分制限は失礼に思われるように感じています。全国的に 90 分卓話が増えているとのことですが自然の流れでしょう。

(2) 次年度委員長様への引き継ぎと要望

1 . 定刻に始められるように。

2 . 「キャスル 6 時半」を生活の 1 部に。

3 . 外部卓話の場合失礼にならないように。誕生会やクラブ協議会など主要な例会の場合等！出席を意識して仕事との調和を図って頂きたい。

4 . 出席者が少ないと寂しさが増してきます。

卓話者に失礼というだけでなく、集中力が失われて行く気がします。仕事多忙は、置かれた環境からみてやむを得ないと思いますが、全国のロータリアンは同じ環境に居ます。

出席率が 60% 台に近づいています。全国最低レベルです。クラブの名誉の為に、一歩前に踏み出して下さい。

★クラブ管理運営委員会 委員長 田中純司（発表者 仙波洋八副委員長）

(1) 目標達成の具体的計画と実施状況と評価と反省

・プログラム

ガバナー・ガバナー補佐訪問、外部卓話時共に会員の出席率が低いようでした。

他に主なプログラムとして、以下を開催

1 . 地区大会 3 月 26 日～27 日

3 . 北ロータリークラブとの合同例会

2 . 会員増強フォーラム

4 . グリーンローターアクトとの合同例会

◎評価と反省

例年は年度当初に 1 年分のプログラムを計画してから
のスタートでしたが、今年度は期間ごとに計画をたてていました。卓話依頼等に追われ担当者だけに負担がかかりすぎたように思われます。例年の方式がよかったように思います。

【親睦】

「誕生会」プレゼントで会員本人にはお米 5 キロ（前会員の緒方さんから）奥様には 5000 円の予算で自由に選んでもらっています。4 月からは親睦を兼ねて誕生祝を移動して開催しています。

「観月会」9 月 28 日「KKR ロータスガーデンで開催」十六夜の月を楽しみました。又、急遽ガーデンで「荒木会員のサックス演奏」

「年忘れ家族会」12 月 21 日「11F トゥールドシャトー」にてアトラクション「フラダンスショー」と「荒木会員のクリスマスソングのサックス演奏」

「観桜会」3 月 28 日 健軍のちゃんこ屋「やっこ」

「賞鑑賞会」熊本地震の影響で中止（イベント自体が中止のため）

「夫婦会（年祝いの会）」6 月最終週予定

「農業委員会」中島会員（施設の皆様）の協力で玉ねぎの植え付けと収穫

「親睦旅行+職場訪問」今年は開催できませんでした

「ゴルフ同好会」6 回開催

「ほろニガ会」年 3 回程開催

◎評価と反省

4 月からは親睦を兼ねて誕生祝を移動して開催しています。始めたばかりですので定着できるよう多数の参加をお願いします。

「ゴルフ同好会」「ほろニガ会」も盛況に行えました。

【会報】定期的に更新されています。

◎評価と反省

更新のスピードアップ、ホームページに週報のPDF 掲載、会員のページの充実が必要

【出席】

4/11 日現在 ホーム出席率65.21% (昨年63.45%) 修正出席者率71.96% (昨年71.39%)

◎評価と反省

今年度の現段階における出席率は、ホーム・修正とも昨年度とほぼ同じです。85%以上のファンアーレは1回のみで、メークアップをもう少し頑張っていたら、ファンファーレも多く聴けます。よろしくお願いします。

【スマイル】

当クラブでは年間目標を設定して取り組んでいます。年間60万円を目標として定めています。4月までのスマイル金額は474,000円となっています。

◎評価と反省

会員の減少と出席率の低下の割には頑張っていると思います。今年度の目標に届くのは、難しい状況です。残りわずかですが、皆様のご協力をお願いしますと共に、ご協力へのお礼を申し上げます。

【受付】

例会の開始時間の30分前～例会開始5分過ぎまでの仕事です。

クラブ管理委員会の人数が少なく、欠席者も多いのでクラブ管理委員会以外の会員のご協力もお願いしました。

◎評価と反省

担当は決めています。実質は葉会員と新入会員の中島会員、福島会員で受付を行っていただきました。大変お世話になりました。

(2) 次年度委員長様への引き継ぎ

管理運営委員会の活動において、会員数の減少と出席率の低下が影響して、プログラムと親睦では盛り上がり欠けたように思われました。

スマイルも同様に会員の皆様には頑張ってもらっていますが、目標を達成するのが難しかったようです。

担当で頑張っていた皆様には、ご苦労様でした。管理運営委員会ではない人にも多数の協力をいただきました。お礼申し上げます。

何よりも、会員増強と出席率の向上が必須かと思われます。

次年度の仙波委員長にはよろしくお願いします。

★クラブ広報委員会 委員長 本田悟士 (発表者 大友利行会長)

(1) 本年度活動方針と主要目標

①クラブ内の広報活動として、ロータリーの基本理念の理解に役立つ行動

②クラブHP とFacebook 等を連動して外部への情報発信と会員間での有効活用

③クラブ内の奉仕活動の活性化と、外部への情報発信による会員増強の後押し

◎評価と反省

活動方針、目標の多くが未実施であり(委員長自身H28.3以降ほぼ出席できていない)、また、実施されているものも、委員会外の会員の尽力によることを反省しております。

(2) 目標達成の具体的計画と実施状況

○上記①に関連して、「ロータリーの友」「ガバナー月信」を毎月第2週までに例会で紹介する。

なお、月信は紙ベースでの提供が廃止されるが、当面、当クラブではHP データ を出力・印刷して会員配布することとした。

→「ロータリーの友」の紹介を実施し、1、2月に同読み方について卓話を行ったのみである。

○上記②に関連して、クラブHP 及びFacebook に卓話紹介や活動紹介情報をタイムリーに掲載していく。

○上記③に関連して、「ロータリーの友」へのクラブ奉仕活動等の投稿、HP やFacebook への卓話・活動掲載(動画配信含む)

→クラブHP が第1204回(H28.2.1分)週報掲載まで更新されているほか、Facebookへの情報掲載、更新が広報委員会外の会員の尽力で実施されている。

★会員増強委員会 委員長 河島一夫

(1) 本年度活動方針と主要目標

1、前年度始会員 24人

2、退会 2人

3、入会 2人

4、前年度末会員 24人

5、今年度末会員 30人(目標)

◎評価と反省

今年度は1人も会員を増やすことが出来なかった。申し訳ありませんでした。

クラブ案内を配っても、なかなか、思うようには入会して頂けない。押しが足りないのか。会員からの推薦もあがらなかった。

(2) 目標達成の具体的計画と実施状況

1、常に会員全員が新入会員の獲得を意識しておく。クラブ案内を常にバックに入れておく。



- 2、例会に限らずゴルフが好きな人がいたらゴルフに誘う。又、ほろにが会も同様。
- 3、女性会員も積極的に勧誘する。
- 4、外部卓話の方 お入会しそうな方を選んで卓話に来てもらう。
- 5、8月の会員増強月間には、1人ども入会できそうな方を、各会員が推薦できるように年初めから意識しておく。

★奉仕プロジェクト委員会 委員長 河野景治

(1) 本年度活動方針と主要目標

今年度も前年に引き続き『いいこと応援プロジェクト』事業を実施し、その中で委員会で協議し、協議会・理事会を経て、実行していくものといたします。

予算規模としては、前年度の奉仕プロジェクト募金状況を鑑み、総予算40万円（10万円×4事業）

規模を基本として実施していきたいと存じます。また、職業奉仕については、親睦事業と連携しての職場訪問を今年も実施すべく、検討準備してまいります。

(2) 目標達成の具体的計画と実施状況

①熊本市トライアスロン協会主催の「第12回スーパープリント・アクアスロン大会」への特別協賛（8月：昨年に引き続き協賛・予算15万円：いいこと応援プロジェクト）②ホテル保護育成支援く5～6月：昨年に引き続き協賛（5万円）を実施できました。なお自然環境保全のための理解と活動現場を知るため「ほたる鑑賞例会」を実施を計画したが、熊本地震発生の為、中止と相成りました。

③職業奉仕については「職場訪問」を実施することにより、他の職業の知識、理解を深める目的であったが熊本地震発生の為、実現できませんでした。

④農業委員会については、その活動実費の予算化、支出を実施しました。

⑤その他の「いいこと応援プロジェクト事業」として、「だいちゃんを救う会」の支援事業が実施できました。

◎評価と反省

震災（熊本地震）の影響で、4月中旬以降の行事（ホテル支援に伴う鑑賞親睦事業、職場訪問事業）が実施できませんでした。別途「いいこと応援プロジェクト」の新規事業については、乳児心臓移植支援「だいちゃんを救う会」へ協力団体として支援金助成と募金活動が実施できました。

★青少年奉仕委員会 委員長 山下佳介

(1) 本年度活動方針と主要目標

①ローターアクト会員の増強 ②ロータリアンとの積極的交流

(2) 目標達成の具体的計画と実施状況

①ローターアクト会員10名達成（現在6名）→まだ入会者はいませんが、2名入会予定

②(1)ロータリアンの例会参加→今年度は少なかった。

(2)ロータリアンの出張卓話の実施

→前半、大友会長にして頂きました。後半は私の予定でしたが、地震により中止となった。

(3)合同例会を9月、3月、6月に実施→予定通り実施

(4)12月開催のロータリアン清掃活動や親睦活動への参加

→忘年会等に数名参加して頂きました。

★ロータリー財団委員会 委員長 栗山義則

(1) 本年度活動方針と主要目標

1.ロータリー財団を理解すること及び寄付の意義の周知

3.米山奨学生支援セミナーへの参加

2.ロータリー財団セミナーへの参加

4.ポリオ撲滅の支援

(2) 目標達成の具体的計画と実施状況

*地区のセミナーへの参加

・地区米山セミナー（9/6：男女共同参画センター「はあもに」）大友会長、栗山ロータリー財団委員長、福島和見（新会員）が参加

・地区ロータリー財団セミナー（9/19：国際交流会館）大友会長、河島会長エレクト、栗山ロータリー財団委員長が参加

・地区米山カウンセラー研修会&交流会（11/28：紅蘭亭）大友

会長が参加

5. R財団補助金利用の研究

・ロータリー財団地区補助金管理セミナー（1/31：アスパル富

6. 米山奨学生の卓話を実施する

合）大友会長、河島会長エレクト、田中純司会員が参加

7. 11月のロータリー月間にスマイル箱にて特別寄付を募る

・国際ロータリー第2720地区地区研修・協議会（4/10：ホル

8. 100万ドル食事にて財団寄付に少しでも充てる

トホール大分）大友会長、河島会長エレクト、本田会員、栗山

ロータリー財団委員長が参加

*米山関連の卓話実施

10/29「米山月間について」地区米山記念奨学副委員長 坂口滋一氏（熊本中央R C）

11/2「米山奨学生卓話」張 瀚丞（ちょう かんしょう）さん（国籍：中国）宇土R C

*寄付金関係

・ロータリー財団寄付

①会費で1人40ドルづつ寄付金を徴収させて頂いている。

②100万ドル食事を月1回して実施している。年度末に90,000円位寄付予定。

・米山奨学会寄付

①会費で1人6,000円づつ寄付金を徴収させて頂いている。それを「米山一般寄付」にする。

②ロータリー財団月間（11月）のスマイル 43,000円を「米山特別寄付」にする。

★ガバナー事務所の名称に関するお知らせ



2016年5月30日

国際ロータリー第2720地区
ロータリークラブ会長 各位

国際ロータリー第2720地区
ガバナー 野田 三郎
ガバナーエレクト 前田 眞実

ガバナー事務所の名称変更について

拝啓 向夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来たる2016年7月1日より、ガバナー事務所を地区事務所に名称変更いたします。変更理由はガバナーが開設する単年度の事務所もガバナー事務所と名称しており、同じ地区に同一事務所名が二つ存在すると情報伝達に混乱を招く恐れがあります。したがって、熊本市に固定化している事務所を地区事務所とし、ガバナーが開設する事務所をガバナー事務所と今後は命名いたします。

尚、参考までに各々の事務所の定義を下記に掲載していますのでご理解の上、運用いただきます様宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

事務所定義

地区事務所・・・熊本市に固定されている第2720地区の事務所のこと。

住所、電話等は下記の通り。

〒860-0808 熊本市中央区手取本町11番1号 銀染コア地下一階

電話：096-312-2720 FAX：096-355-2720

E-mail ri2720gof@eos.ocn.ne.jp

役割・・・地区運営の総務。ガバナー、ガバナーエレクト、地区役員、クラブを必要に応じてサポートする。

ガバナー事務所・・・ガバナーが開設した事務所のこと。ガバナー任期は1年なので基本的に所在は毎年変更する。

役割・・・ガバナーのサポート。ガバナーの命により活動を行う。

*上記定義で不都合が生じた場合はガバナーが決断のもと適確な指示を行う。